

やすらぎ金沢通信 4月

☆URL <http://www.ishikawa-c.ed.jp/yasuka>

☆E-mail yasuka@ishikawa-c.ed.jp

☆Tel 076-243-1612 ☆FAX 076-243-1663



柔らかな春の陽射しのもと、満開の桜に迎えられ、新年度が始まりました。やすらぎ金沢教室では、学校生活のなかで心に重荷を感じたり、不安を抱いたりして足踏みをしている生徒一人ひとりに寄り添い、支援をしていきます。今年度は新スタッフを加えて新たなスタートを切りました。どうぞ、よろしくお願いします。

令和7年度 スタッフ

室長	瀧 陽一郎	(金沢中央高等学校校長)
副室長	田村 智成	(" 昼間制教頭)
相談員	中町 玲子	山崎 しのぶ

ご挨拶

やすらぎ金沢教室 室長 瀧 陽一郎

昨年度に引き続き、石川県教育支援センターやすらぎ金沢教室室長を務めることになりました金沢中央高等学校長 瀧陽一郎と申します。よろしくお願いいたします。

令和5年度、全国の小中学校で30日以上欠席した不登校の状態にある子どもは、34万6482人で、前の年度と比べて4万7000人余り、率にして15%多く、11年連続で増加して過去最多となりました。このうち、小学生が13万370人で10年前の5倍に、中学生が21万6112人で10年前の2.2倍に、それぞれ増えています。高校生は3年連続で増えて6万8770人でした。これに対し、文部科学省は、「子どもの状況に応じた教育が必要だ」という保護者の意識の変化も背景にあると考えられる。不登校の要因を的確に把握し、きめ細かな支援が必要だ」としています。

私は金沢中央高校の校長を兼任しており、この高校には過去に不登校を経験した生徒が多くいますが、それを感じさせないくらい毎日登校し頑張っている生徒もとてもたくさんいます。生徒に「どうして通えるようになったの？」と質問すると、ほとんどの生徒の口から「高校から、頑張ろうと自分で決めました。」という答えが返ってきます。

やすらぎ金沢教室では、子どもたちが自分なりにどうしたいか。どう生きたいかを、子どもや保護者の皆さんと一緒に考えていきたいと思っています。相談では、電話またはご来所いただき、生徒本人だけでなく、保護者の方の相談や医師による医療相談、スクールカウンセラーによるカウンセリング、スクールソーシャルワーカーへの接続など、子どもたちが学校へ戻れるよう支援して参ります。

新スタッフ紹介

はじめまして、4月から副室長となりました田村です。スタッフの一員として、各関係機関と密な連携、情報の共有を行い、一緒に楽しく充実した時間をとおして、皆さんと共に成長していきたいと思います。「ご縁」を大切に、どうぞよろしくお願いいたします。

副室長 田村 智成

4月より、やすらぎ金沢教室の相談員となりました中町です。私の好きな言葉に「一番大事なことは目に見えない」という「星の王子さま」の中のフレーズがあります。自分にとって大切なものを見つけるためには、時には寄り道も必要なことがあります。ちょっと疲れたり、ほっと一息つきたい時に、皆さんを支える場所になれたらと思います。どうぞよろしくお願いいたします。

相談員 中町 玲子

・SV（スーパーバイザー）

原田 克巳 先生（金沢大学人間社会研究域 准教授 公認心理師・臨床心理士）

岡田 淳夫 先生（松原病院 医師）

柏谷 真由美 先生（わせだクリニック 公認心理師・臨床心理士）

・SC（スクールカウンセラー）

森 彩香 先生（公認心理師・臨床心理士）

・SSW（スクールソーシャルワーカー）

上野 幸子 先生（社会福祉士）

中島 以久子 先生（社会福祉士） [医療相談会と同日にSSW相談会を行います。](#)



医療相談会

★5月の医療相談会

5月 8日（木）

5月15日（木）

5月22日（木）

時間は14:00～16:00、5月は
柏谷 真由美先生が担当します。

どちらの相談会も、
予約制です。

SC相談会

★4～6月のSC相談会

4月21日（月）13:30～14:30

5月12日（月）13:30～15:30

6月23日（月）13:30～15:30

担当は、森 彩香 先生です。

「心や身体に悩みや不安を感じるけれど、病院へ行くのはちょっと…」と思うことはありませんか？そんな時は、医師や臨床心理士の先生に相談できる「やすらぎ金沢教室」の医療相談会などを利用してみてはどうでしょうか。お気軽にご相談下さい。

なお、医療相談会は6月と10月に、SVの岡田淳夫先生が担当する会もあります。

